

職長・安全衛生責任者教育カリキュラム（修正版）

【第1日目】

（株）テクノ・リアライズ

| 時 間 | 項 目 | 内 容 | |
|--|------|--|---|
| 8 : 15 ~ 8 : 30 | ログイン | <ul style="list-style-type: none"> ・前もってお送りしたID/PWにて、Zoomにログインしてください。 | |
| 8 : 30 ~ 10 : 40 (途中休憩1回) (2 : 10) | 第1章 | O 職長とは (PPT-P. 7) | <ul style="list-style-type: none"> ・法令の規定事項 (教育の必要性など) ・職長と安全衛生責任者の比較 ・職長教育の対象業種 ・安全衛生責任者教育の対象業種 ・職長の役割 |
| | | L 1 - 1 作業手順の定め方 (PPT-P. 12) | <ul style="list-style-type: none"> ・作業手順の定め方の目的・意義 ・作業手順の作成方法 ・作業手順書に必要な条件 ・作業手順書の作成例 ・非常時の作業手順 ・作業手順書の活かし方 |
| | | L 1 - 2 労働者の適正配置 (PPT-P. 18) | <ul style="list-style-type: none"> ・適正配置の目的・意義 ・適正配置での検討事項 ・中高年労働者への配慮 ・女子および年少者に対する配慮 |
| 10 : 45 ~ 11 : 25 (0 : 40) | 第5章 | L 5 現場監督が行 う災害 防止活 動 (PPT- P. 93) | <ul style="list-style-type: none"> ・設備・場所の管理 (PPT-P. 93) ・整理整頓の考え方と進め方 ・整理整頓のポイント ・安全衛生点検の意義 ・点検を効果的に進める方法 |
| 11 : 25 ~ 12 : 00 13 : 00 ~ 13 : 45 (1 : 20) [2 : 00] | | 関心の保持・ 創意工夫 (PPT-P. 101) | <ul style="list-style-type: none"> ・労働災害防止の関心の保持 ・労働者の創意工夫を引き出す方法 ・職場の安全衛生活動 ・労働安全マネジメントシステム |
| 13 : 45 ~ 16 : 20 (途中休憩1回) (2 : 35) | 第2章 | L 2 - 1 指導・教育の方法 (PPT-P. 24) | <ul style="list-style-type: none"> ・指導および教育の目的と意義 ・効果的な指導・教育を進めるための手順 ・各種教育の実施方法 ・OJTでの留意事項 |
| | | 指導要領の 作成演習 | <ul style="list-style-type: none"> ・指導要領の作成方法 ・指導要領の作成演習 (保護帽の着用、フルハーネスの着用・ランヤードの取付方法) |
| 16 : 20 ~ 17 : 00 (0 : 40) | 第3章 | L 2 - 2 監督・指示の方法 (PPT-P. 36) | <ul style="list-style-type: none"> ・監督に必要な監督力 ・監督体制の整備 ・指示の仕方 ・問題解決力の養成 ・良い人間関係の形成とリーダーシップ |
| | | L 3 リスクアセス メント(一部先行) 設備の改善 (PPT-P. 63) | <ul style="list-style-type: none"> ・作業設備の安全化の進め方 ・安全な設備の条件 ・本質安全化とは ・作業設備の安全化の例 |

【第2日目】

| 時 間 | 項 目 | 内 容 | |
|--|---------------|--|---|
| 8 : 15 ~ 8 : 30 | ログイン | ・前もってお送りしたID/PWにて、Zoomにログインしてください。 | |
| 8 : 30 ~ 12 : 00 (3 : 20) [4 : 00] | 第3章 | L3-1 リスクアセスメントの実施 および低減措置 (PPT-P. 41) | ・労働災害発生状況 ・リスクアセスメントが必要とされる背景 ・リスクアセスメントの目的と効果 ・リスクアセスメントの実施手順 ・リスクの見積り方法 ・リスク評価および低減措置の方法 |
| | | RAの演習 | ・リスクアセスメントの演習 (感電災害防止) ・リスクアセスメントの解答例説明 |
| | | L3-2 設備・作業方法の 改善 | ・環境条件と健康影響のとの関係 ・労働衛生3管理の進め方 ・快適職場づくり ・保護具の取扱い方 |
| | | 作業方法の改善 (PPT-P. 77) | ・作業改善の必要性 ・作業方法を改善する目的 ・作業改善を進めるための4段階法 |
| 13 : 00 ~ 14 : 30 (1 : 30) | 第4章 | L4-1 異常時の措置 (PPT-P. 80) | ・異常とはどんな状態か ・異常の早期発見とその措置 |
| | | L4-2 災害発生時の措置 (PPT-P. 82) | ・労働災害とは ・労働災害調査・分析 ・同上対策の検討方法 ・災害発生事例分析 (演習あり) ・救急救命処置の方法 |
| 14 : 30 ~ 14 : 35 | まとめ (製造業等) | ・質疑応答 | |
| 14 : 35 ~ 16 : 35 | 第6章 | 安全衛生責任者の職務等 | ・安全衛生責任者の役割 ・安全衛生責任者の心構え ・労働安全衛生関係法令等の関係条項 |
| | | 統括安全衛生管理の進め方 | ・安全衛生管理計画 ・安全施工サイクル ・安全工程打合せの進め方 |
| 16 : 35 ~ 16 : 40 | まとめ (建設業、造船業) | ・質疑応答 | |

※1. 開始時刻を10分早めるとともに、昼休憩時間を60分としました。

2. 建設業および造船業以外の業種の方は、14 : 35にて、全課程修了となります。